

貸借対照表

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	137,678	流動負債	98,906
現金及び預金	38,785	買掛金	27,360
売掛金	88,683	未払金	32,794
前渡金	3,047	未払費用	4,976
前払費用	3,175	未払法人税等	241
前払金	3,764	未払消費税等	861
その他の流動資産	221	預り金	1,873
		前受金	24,992
		賞与引当金	5,801
		その他の流動負債	5
固定資産	190,221	固定負債	201,271
有形固定資産	23,550	関係会社長期借入金	200,000
建物	4,455	退職給付引当金	1,271
器具備品	19,095		
		負債合計	300,177
		純資産の部	
無形固定資産	140,515	株主資本	27,721
ソフトウェア	29,268	資本金	51,000
ソフトウェア仮勘定	101,247	資本剰余金	107,377
その他の無形固定資産	10,000	資本準備金	50,000
		その他資本剰余金	57,377
投資その他の資産	26,154	利益剰余金	△130,655
長期前払費用	1,098	その他利益剰余金	△130,655
敷金	25,056	繰越利益剰余金	△130,655
		純資産合計	27,721
資産合計	327,899	負債及び純資産合計	327,899

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定率法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

器具備品 2～10年

無形固定資産……………定額法によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用）については、社内における見込利用可能期間（3年または5年）による定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金……………従業員の賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

退職給付引当金………従業員の退職給付に備えるため、退職給付会計に関する実務指針（会計制度委員会報告第13号）に定める簡便法に基づき会社規程による期末自己都合要支給額を計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 15,834 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 10,355 千円

短期金銭債務 11,317 千円

長期金銭債務 200,000 千円

3 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末の発行済株式の種類及び総数

普通株式 2,550 株

4 関連当事者との取引に関する注記

(会社等)

属性	名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株式会社ベクター	(被所有) 直接 100.0%	役員の兼任 3名	資金の借入 利息の支払 業務委託・広告掲載料他 ゲーム用コイン販売他	200,000 2,401 76,581 44,620	長期借入金 未払利息 未払金 売掛金	200,000 403 11,317 10,355

(注) 1. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針

株式会社ベクターからの資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、担保は差し入れておりません。

5 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 10,871 円 30 銭

(2) 1株当たり当期純損失 56,856 円 28 銭

6 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。